

支える成長産業

る成長産業。福岡県は従来から大学な
持つものづくり企業が多く、バイオ産
位性があります。このため、県内の成
力を注いでいます。

福岡から宇宙へ！ 宇宙ビジネスへの挑戦

九州大学発の宇宙ベンチャー企業(株)QPS研究所が、
県内17社のものづくり企業と協力して世界最高レベル
の小型レーダー衛星を開発。令和元年12月には初号機
「イザナギ」がインドで、令和3年1月には二号機「イザナ
ミ」が米国で打ち上げられました。

宇宙ビジネスは、十数年後には国内市場規模が現在の
2倍の約2.4兆円に膨らむと期待されています。

県では、今後も宇宙機器開発に挑戦する中小企業の
支援に取り組んでいきます。



米国からSpaceXのロケットで打ち上げられた「イザナミ」

九州初

宇宙ビジネス創出推進自治体に選定

本県にはロボット、IoT、AI、軽量 Ruby など、宇宙
ビジネスに参入し得る優れた技術を持つハード・ソ
フト企業が集積。こうした県の強みと宇宙ビジネス
振興の取り組みが高く評価され、令和2年9月、国
(内閣府、経済産業省)から「宇宙ビジネス創出推進
自治体」に選定されました。



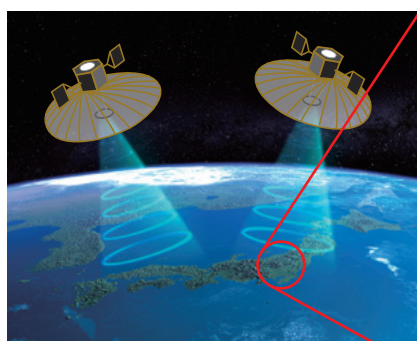
衛星開発に参画した県内企業

宇宙から届くデータを活用して、無限の可能性に挑戦

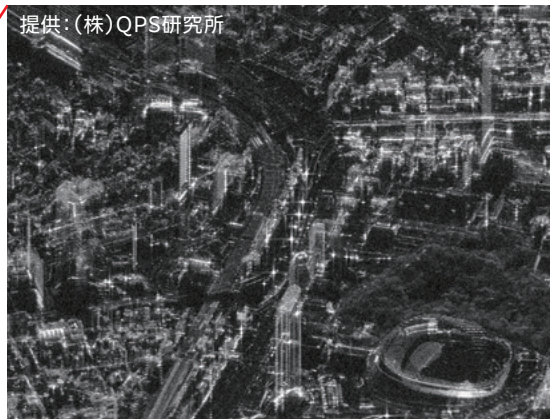
(株)QPS研究所では、令和7年を目標に計36機の衛星の打ち上げを行い、天候や昼夜を問わず10分ごとに世界中
どこでも観測できる「準リアルタイムマップ」の実現を目指しています。

衛星データを活用した、県民の皆さまの生活がより便利になる新たなビジネスがこれから動き出します。

衛星データの活用例



提供：(株)QPS研究所



衛星から取得した東京都内上空の画像

打ち上げられた衛星からは、天候や
昼夜問わず地上の詳細な様子がわ
かるデータの取得が可能に！

これにより

- ◆災害時、寸断された道路などの被災状況を迅速に確認！
- ◆道路や線路などの数ミリ単位の変化を察知して事前の点検や修理が可能に！